日本ウォーキング・フットボール連盟(東京都世田谷区・杉並区・清瀬市・神奈川県相模原市)

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

年齢、性別、障がいの有無を問わず、誰でも参加出来る時に楽しく一緒に気軽にサッカーを楽しめることが目標です。

■ 主な活動内容

日本で最も歴史のあるウォーキングフットボールの大会であるペンギンズカップを年1回開催。(2022年度は第6回大会)都民スポレクふれあい大会ウォーキングフットボールを開催。

世田谷区希望丘地域体育館(月2回)、相模原北公園グランド(週1回)、清瀬市ひまわり体育館(月1回)、杉並区高円寺体育館(2か月に1回)などでウォーキングフットボールの体験会、教室を主催、共催、協力。

■ 私たちのグラスルーツ宣言

日本ウォーキング・フットボール連盟は、"サッカーをもっとみんなのものへ"という「JFA グラスルーツ宣言」に賛同します。 ウォーキング・フットボールは、ずっと Enjoy(引退なし)、みんな Play(補欠ゼロ)、だれでも Join(障がい者サッカー)の 3 つのテーマに十分貢献できるサッカーであると考えています。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

- ・ウォーキング・フットボールは、①歩く②ぶつからない③相手のボールを取りにいかない④ボールは腰の高さまで。ということから体験会では、70代80代の方とプレーしたり、77歳で初めてボールを蹴った女性もいます。
- ・ペンギンズカップでは、全員がスターティングメンバーになったり、出場時間を均等割りにして各チーム全員参加で戦っています。
- ・年齢制限もなく、障がいのある方も参加が可能です。

■ 活動報告

団体ホームページはこちら